

メコン地域連結性強化のための 税関効率性強化プロジェクト

2024年8月

JICAカンボジア事務所

➤ JICAグローバル・アジェンダ／クラスター事業戦略



公共財政・金融システム

国民の生活が安定、向上する社会を目指し、資源の効率的な配分が行われるよう、財政・金融に関する政策・制度の発展及びこれを担う人材の育成を行います。また、**税関行政の改善を通じ、貿易円滑化及び連結性の向上を図るもの。**



税関近代化支援を通じた連結性強化クラスター

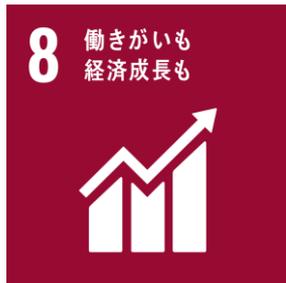
公共財政・金融システムを目指す、「国民生活の安定や経済成長の基盤となる財政・金融の政策・制度の構築と運用改善」のうち、**税関が担う貿易円滑化・関税徴収・国境管理の三つの機能を近代化することで地域の連結性向上に貢献し、域内経済の健全な発展を目指すもの。**

(ご参考)

公共財政・金融システムJICAグローバル・アジェンダ：[公共財政・金融システム | 事業について - JICA](#)
 税関近代化支援を通じた連結性強化クラスター：[cluster_20230912.pdf \(jica.go.jp\)](#)

独立行政法人¹国際協力機構

➤ SDGsへの貢献



近年の傾向：

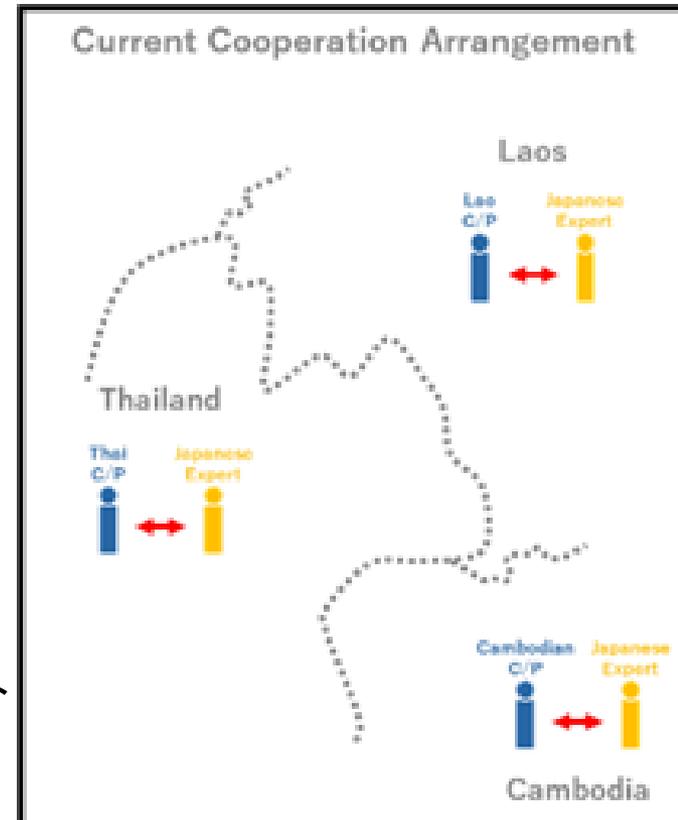
- ASEAN経済の成長に伴う**域内貿易量の増加**
- 道路や国境施設などの整備を通じた**物理的連結性の強化**
- **国境を越えた取引の改善と円滑化の重要性の高まり**
- "モノ"の越境における**主導的機関としての税関**

課題：

- 税関や出入国管理などの**ヒト・モノの越境手続の効率化**に向けた**各国税関制度の調和**
- 税関を含む関係省庁間、また**国境を接する2カ国間の政府機関の連携**を通じた**制度的連結性、人的連結性の強化**が課題となっている

JICAのメコン地域への協力：

- 各国へ**専門家を派遣し、技術協力プロジェクトを実施**



JICAのメコン地域への税関近代化協力（ご参考）

【メコン地域への協力】

地域の連結性強化とビジネス環境の改善を目的とし、各国の現状に合わせた税関の能力強化と制度改善に係る協力を実施。

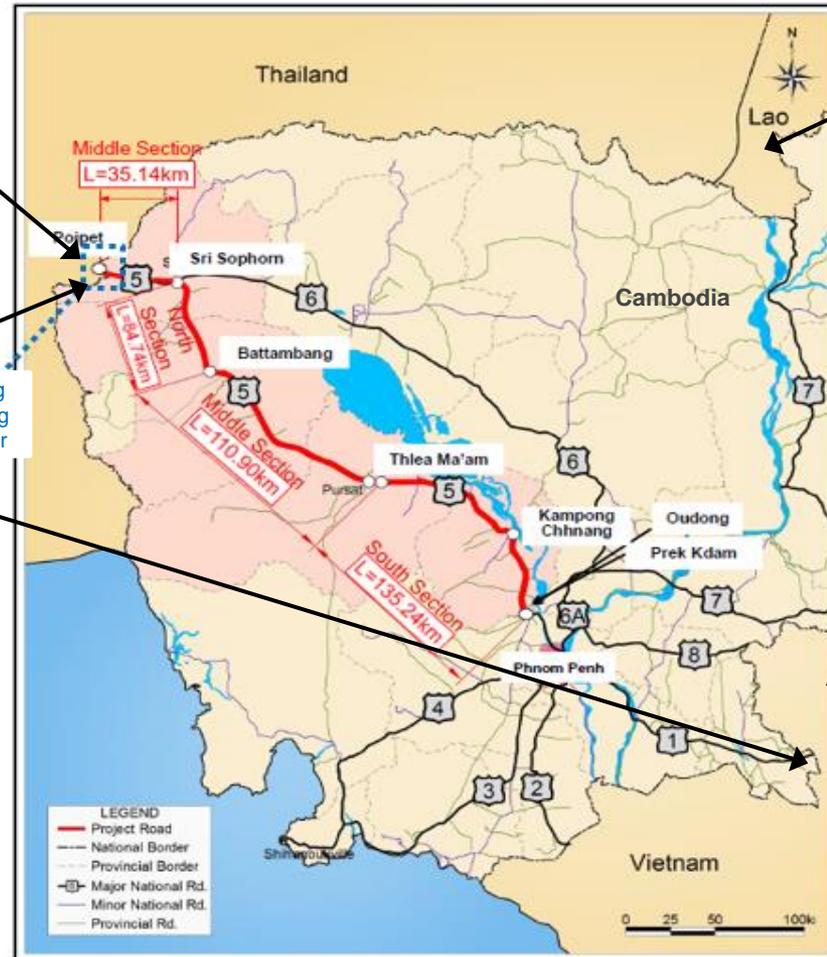
タイ

- ・個別案件（専門家）「貿易円滑化促進のためのデータ分析・リスク管理能力強化」（2018-2021）
- ・技術協力プロジェクト「税関人材育成能力強化プロジェクト」（2021-2024）

カンボジア

- ・個別案件（専門家）「関税政策・行政アドバイザー」（2013-2019）
- ・個別案件（専門家）「貿易円滑化のための税関近代化アドバイザー」（2019-2021）
- ・個別案件（専門家）「貿易円滑化のための関税政策・行政アドバイザー」（2021-2024）

Ban Nong
lan / Stung
Bot border



ラオス

- ・個別案件（専門家）「税関分野におけるガバナンス強化及び貿易円滑化」（2013-2021）
- ・技術協力プロジェクト「リスク管理を通じた通関手続き能力向上プロジェクト」（2021-2024）

ベトナム

- ・技術協力プロジェクト「通関電子化促進プロジェクト」（2012-2015）
- ・技術協力プロジェクト「VNACCSによる税関行政近代化プロジェクト」（VNACCS）（2015-2018）



リスク管理に係る協力



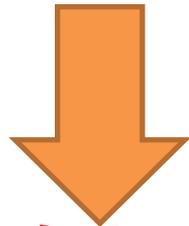
TRS（通関所要時間調査）
の実施支援

各国税関近代化の進捗

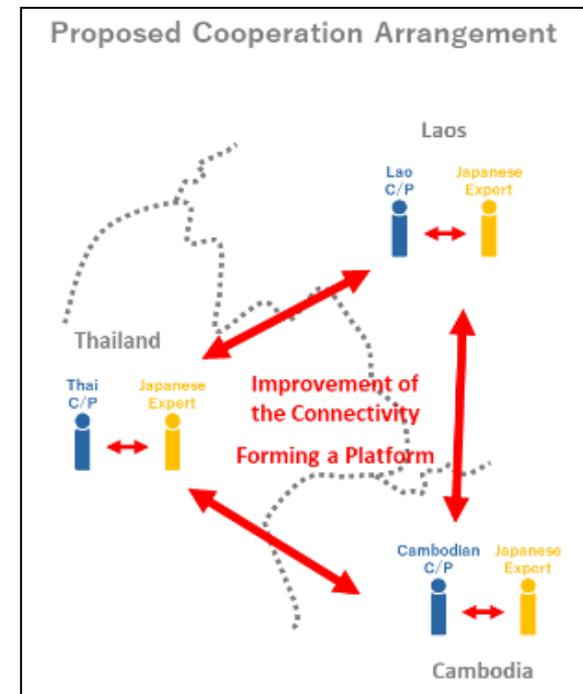
	タイ	ラオス	カンボジア
現状	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AEO制度導入済 ✓ 税関研修所あり (WCO地域研修所の 認証済) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AEO制度導入も未活用 ✓ 税関研修所なし 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AEO制度導入も未活用 ✓ 税関研修所あり (WCO地域研修所の 認証済)
課題	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AEO制度のさらなる改善 ✓ タイ税関内部の人材育成 能力 ✓ 国境税関間の協力体制 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ リスク管理を通じた通関 手続き ✓ AEO制度の実装 ✓ 国境税関間の協力体制 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ AEO制度の運用定着 ✓ 国境税関間の協力体制

コンセプト：貿易円滑化のために！

- 各国のプロジェクトと専門家を1つのプロジェクトに組み込んだ広域プロジェクト
- 各国における税関の対応レベルを均一化
- 国境におけるスムーズな連携



- **地域の連結性向上**を先導するパイロットプロジェクト
- 回廊沿いの特定国境での連携枠組みを試行
- 各国税関の能力向上を継続するもの
- アフリカOSBPの経験を活かす



メコン地域連結性強化のための 税関効率性強化プロジェクト

【案件名】

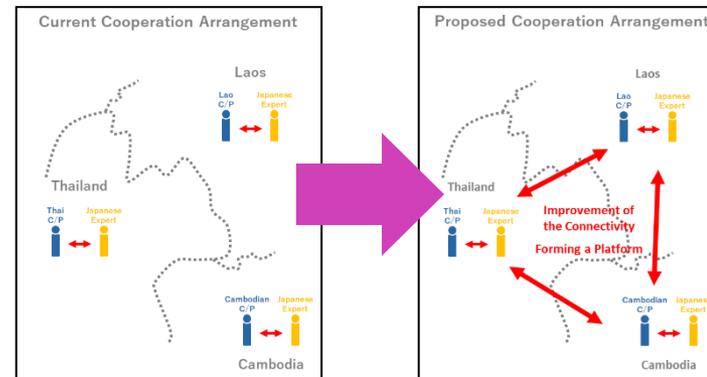
メコン地域連結性強化のための税関効率性強化プロジェクト

【対象国】 タイ、カンボジア、ラオス

【協カスキーム】 技術協カプロジェクト

【協カ期間】

2024年7月11日（タイは8月15日）～2028年1月10日



	タイ	カンボジア	ラオス
上位目標	メコン地域において税関の連結性が強化され、貿易円滑化が促進される。		
プロジェクト目標	能力強化を通じて税関業務の効率性及び対象国税関同士の連携が向上する。	税関業務の効率性及び対象国税関同士の連携が向上する。	
成果1	メコン地域及びASEANの背景に則して、貿易円滑化のための能力が向上する。	パイロット国境における通関手続き合理化に向けた2国間協議体制が強化される。	
成果2	AEOの制度及び運用が国際基準や地域枠組に即して改善される。	対象国の通関手続きが国際基準や地域枠組に即して改善されるよう税関職員的能力が向上する。	
成果3	税関当局の人材育成能力がメコン地域において強化される。	対象国の税関当局の人材育成能力が強化される。	